

令和3年度の活動方針（案）について

1 課題

- 共通 新型コロナウイルスの影響により、公共交通が崩壊しないよう関係者が連携して、地域の多様な輸送資源を総動員した地域公共交通ネットワークを構築すること
- 明知鉄道 観光利用の促進と、収入確保による安定的な経営基盤の確立
- 自主運行バス 誰もが利用しやすいサービス提供ができる路線にすること

2 活動方針

事業名	内 容 等	
明知鉄道沿線地域公共交通計画の推進		
【目標1】 公共交通を「支える」 「活用する」 地域住民の活動促進	1. 公共交通を「活用」する市民の意識づくり	1. 観光列車やイベントでの市民による活動 ・モデル地域の取組みをふまえた沿線全体への取組み方法の検討 2. 地域イベントと連携した公共交通の活用 ・イベントについて地域・事業者と連携を協議 3. SLの復元を通じた地域づくり ・SL乗車等体験、SLファンクラブ拡大策実施 4. 住民活動や高校生に使いやすく人が集う駅づくり ・地域・高校生へのニーズ調査、実施内容の検討 ・待合室リニューアル
	2. 公共交通を「支える」市民の活動促進	1. 明知鉄道が有するさまざまな価値の発信 ・各地域において懇談会を開催 2. 沿線環境の整備 ・地域住民による沿線環境（景観）整備・植樹 ・明知鉄道連絡協議会による沿線景観整備、植樹イベント開催（継続） 3. 収入源の拡大 ・各種定期券の販売検討 4. モビリティマネジメントの推進 ・3K（高齢者、高校生、観光客）サポートの推進 ・ふれあい列車運行、高校生ミーティング開催、高齢者団体への利用促進PR、バス時刻路線マップ作成
	3. バス運転手確保に向けた全市的な取り組み	1. 職業紹介企業との連携による募集活動 ・就職・転職支援企業と交通事業者との連携による求人募集 ・合同企業説明会への出展支援（運転手確保） 2. 資格取得の奨励策の調査・検討 ・支援のあり方の調査・検討 3. 有償運送等運転手の養成講座の開設 ・関係部署との連携強化・情報共有 ・既存運転手に対する継続的な研修

【目標2】 沿線への移住定住を促す地域公共交通ネットワークの形成	1. 地域全体の総合的な公共交通ネットワークの形成	<ol style="list-style-type: none"> 1. 恵那駅周辺での循環線の新設 <ul style="list-style-type: none"> ・循環線の運行準備 2. 幹線と地域路線の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・地域路線の改善と検証 ・「地域内フィーダー系統確保維持計画」に基づく事業の実施（上矢作地区のバス路線の運行とフォローアップ調査） 3. 明知鉄道の1時間1本化 <ul style="list-style-type: none"> ・準パターンダイヤ化
	2. バスによる通学利用促進	<ol style="list-style-type: none"> 1. 通学路線のルートやダイヤ、運賃の検証・改善 <ul style="list-style-type: none"> ・笠周地域の高校通学対応に向けた課題整理 2. スクールバスの調査・活用 <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスの運行方法 3. 運賃のキャッシュレス化 <ul style="list-style-type: none"> ・動向調査、方策検討
	3. 地域によるバス運営の展開	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自主運行バス運営方針の遵守 <ul style="list-style-type: none"> ・サービス水準の確保に向けた検討 ・収支率に基づく路線の見直し検討 2. 地域検討会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・路線見直し基準・路線再編に伴い随時開催 3. 地域移送サービスの発展支援 <ul style="list-style-type: none"> ・関係部署との連携強化・情報共有 ・既存運転手に対する継続的な研修
	4. 快適な公共交通利用環境の整備	<ol style="list-style-type: none"> 1. 施設の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道老朽化施設整備事業計画・輸送高度化事業計画に基づく施設の更新 ・適切なバス車両の更新 2. P & R、サイクルトレインの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・駅前駐車場P R・サイクルトレイン拡大検討 ・チャリンコ列車運行 3. 鉄道・バス共通1日乗車券の販売 <ul style="list-style-type: none"> ・事業者間調整、販売
	5. 関係者との連携強化	<ol style="list-style-type: none"> 1. 恵那峡線・蛭川線・中津川線・明智線の改善・利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・広域路線（営業路線）の利用者減少対応策等の検討 ・日帰り旅コースの設置、利用促進P R 2. 隣接自治体との関係強化・組織間ネットワークの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・隣接自治体の地域公共交通会議での協議
【目標3】 域外から来た人や高齢者が抵抗なく自然に移動できる環境の整備	<ol style="list-style-type: none"> 1. M a a S を意識した観光資源を結びつける取り組み 1. 運賃のキャッシュレス化 2. 路線検索システムの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・検索運用（ダイヤ改正に伴うデータ更新等） 3. 日帰り旅コースの設置・運用 <ul style="list-style-type: none"> ・モデルコースの検討・運行 4. モードを跨いだ運賃 <ul style="list-style-type: none"> ・定額制乗り放題運賃やゾーン運賃の設定 	

	<p>2. バリアフリー化を通じたサービスアップ（現状維持から発展へ）</p>	<p>1. 駅舎などのバリアフリー化 <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化に向けた調査・研修 </p> <p>2. ボランティア車掌の創設 <ul style="list-style-type: none"> ・車掌創設に向けた検討・募集 </p> <p>3. 外国語案内・バス系統番号の表示 <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通マップの英語版の作成 </p>
	<p>3. 観光列車の推進</p>	<p>1. 観光列車と広報・周知の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・料理列車運行、孫とおでかけふれあい列車運行、ウォーキングイベントとの連携開催、商談会への参加、PRチラシ・ポスター作成、ラッピング列車運行 </p> <p>2. 観光列車やイベントでの市民による活動</p>
<p>その他</p>	<p>1. MaaS のための協議会創設に向けた検討・調整 <ul style="list-style-type: none"> ・モードを跨いだ運賃設定にむけた検討 </p>	